

仙台キワニスクラブが設立45周年

震災からの5年を報告

社会奉仕活動のボランティア団体「仙台キワニスクラブ」(佐藤嘉昭会長)は6月10日、仙台国際ホテル青葉区で設立45周年の記念式典と祝賀会を開催。約100人が出席した。

記念式典では佐藤会長が「東日本大震災で被災した子どもたちのための基金で今後支援していきたい」と述べ、仙台キワニス社会公益賞表彰式を行った。さらにキワニスアジア太平洋会議元議長で、元国際理事でもある小田忠雄氏が「被災地の前・後・今」と題して東日本大震災の現状を



報告したほか、今村文彦東北大学災害科学国際研究所所長が「東日本大震災から5年―教訓を後世に―」をテーマに記念講演を行い参加者は熱心に聞き入っていた。続く祝賀会では、岸良愷(株)一条工務店宮城社長、国際キワニス日本地区北海道・東北ディビジョン副ガバナーが「設立45周年を迎えられたのは、皆さまのご協力あってこそです。復興は道半ばですが、これまでの回復も皆さまのご支援のおかげです」と感謝の言葉を述べ、参加者同士祝い合った。

全国対応!! 最短翌日発送!!
北海道から沖縄まで



カタログ無料発送

必勝 お問合せ・ご注文(迅速お見積もり無料)
TEL 022-792-3738 FAX 022-297-2558
E-MAIL senkyo-hissho@carving-s.com

営業時間: 平日 / 10:00~20:00
(メール・FAXは24時間受け付けております)

オリジナル
プリント
Tシャツ
ポロシャツ
スウェット
帽子
ノベルティ

ポスター・フライヤー印刷
etc...

飲食店・企業様
小ロットでの対応 OK
自信のスピード!!

有限会社カービング
仙台市若林区新寺 3-2-32-107
TEL / 022-349-8441
E-MAIL / info@carving-s.com

優勝は茨城県からの大和田浩二氏

仙台で日本最大のドローンレース開催



優勝した大和田浩二さん

(一社)日本ドローンレース協会(JDRA、東京都江戸川区、小寺悠代代表理事)主催の小型無人機(ドローン)の国内最大のレース「JAPAN DRONE NATIONALS」が6月11、12日の2日間、太白区のゼビオアリーナ仙台で開催された。パイロットエントリーは51人で、うち43人が実際に参加。11日に予選、12日に準決勝、決勝を行い、ドローンの日本最速を競った。2日間合計で延べ1766人が観戦した。



小寺悠代
代表理事

激しいバトルが繰り広げられた中、優勝したのは茨城県から参戦した大和田浩二氏(45歳)で、大和田氏は10月にハワイで開かれる世界大会に日本代表として出場する。また、表彰式後には小寺代表理事が来年4月からの実施を目指し、ドローンレースの国内リーグ「Dリーグ」を発足させる構想を明かした。実行委員として開催に携わった伊藤敬幹仙台副市長は「JAPAN DRONE NATIONALSを仙台で開催していきたい」と話した。

仙台経済圏 300万人の情報誌

仙台経済界

2016

7-8 月号

定価 670円

戦略は スポーツ 誘致

人口減に勝つ



【レポート】卸町にイオン、3万㎡規模
【レポート】百花繚乱のPOP UP STORE
【座談会】在仙外国人から見た仙台

シニア向け「仙台自遊人クラブ」好評!